

令和3年11月11日

学生各位
(学部、大学院生)

長崎県立大学
学長 木村 務

第4学期の授業の実施方法について

新型コロナウイルス感染症は、全国的にワクチン接種が進み、県内でも感染者数が減少していることから、県内すべての地域における感染段階はステージ1の状況にあります。

大学の授業について、文部科学省の通知では面接授業が基本とされており、本学としても面接授業の実施に積極的に取り組む必要があると考えております。その一方で、学内感染を防止するため引き続き感染防止対策の徹底に努める必要があります。

このことを踏まえ、第4学期の授業については、以下のとおりの対応としますので、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

《第4学期の授業の実施方法について》

- ・授業の実施に当たっては、三密を回避する等の感染防止対策を徹底したうえで、面接方式による授業の実施を基本とします。
- ・なお、教育効果が見込まれる場合は、遠隔方式の授業を取り入れることも可能とします。
- ・また、教室内で十分な距離を取れない等の感染リスクが高くなる恐れがある科目については遠隔方式による授業とします。

<授業実施にあたっての注意事項>

- ・各授業科目の実施方法については、事前にLiveCampus「授業連絡」にてお知らせします。
- ・陽性者発生時の状況追跡の観点から、後日調査を行う場合がありますので、各授業時に自身が着席した位置を必ず記録しておいてください。
- ・変異株による感染防御の観点から、出来る限り不織布マスクの着用を励行します。
- ・他者への感染防止対策(会食や接触等)を徹底するとともに、毎日、「N-CHAT」にアクセスし、体調管理を徹底するようお願いします。